

2024 年度  
帰国生徒特別選抜個別学力検査  
獣医学部  
小論文問題冊子

解答時間 60 分

注 意

解答始めの指示があるまで問題冊子を開かないこと。

- (1) 解答用紙 4 枚と下書き用紙 4 枚は別に配布する。  
監督者の指示があるまで、裏を向けて置いておくこと。
- (2) 解答開始後ただちに、すべての解答用紙の所定欄に、受験番号を丁寧に記入すること。
- (3) 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入し、裏面は使用しないこと。下書きには、下書き用紙を使用すること。
- (4) 解答終了後、配布された解答用紙はすべて提出すること。問題冊子と下書き用紙は持ち帰ること。

( 余 白 )

課題 1 と課題 2 についてそれぞれの解答用紙 (各 2 枚) に日本語で答えなさい。

< 課題 1 >

ニホンジカの個体数は、  
2014 年度をピークに減少傾向が継続しているものの、依然として高い水準にある (2021 年度時点で約 222 万頭, 2013 年と同程度)。目標を達成できていないことについて、考えられる原因と、今後はどのような対策をとるのが良いか、あなたの考えを述べなさい (500 字以内)。

<課題 2 >

下記の新聞記事が記す問題点を整理した上で、獣医師ならびに獣医学が果たせる役割について、あなたの意見を述べなさい（500 字以内）。

著作権の関係により公表しません。

（出典：日本農業新聞 一部改変）

( 余 白 )